

3-6 職業構成（男性）

図 3-6-1 及び表 3-6-1 は、地域類型ごとに、男性の職業構成について、図示したものである。

図 3-6-1 職業構成（男性）

表 3-6-1 職業構成（男性）

男性	職業構成										
	低層住居	中高層住居	住居	準住居	近隣商業	商業	準工業	工業	市街化調整	対象地域計	大阪府全域
総数(分類不能の職業を除く)	33	3,725	5,966	25	311	1,249	2,276	300	383	14,168	2,012,973
ホワイトカラー職業	33.3%	23.1%	19.8%	28.0%	26.7%	28.5%	16.8%	21.3%	19.8%	21.2%	32.2%
管理的職業従事者	3.0%	2.0%	2.2%	4.0%	3.9%	3.0%	2.5%	4.3%	2.3%	2.4%	4.0%
専門的・技術的職業従事者	18.2%	9.4%	7.2%	8.0%	12.9%	12.8%	6.2%	4.7%	6.0%	8.2%	14.2%
事務従事者	12.1%	11.7%	10.4%	16.0%	10.0%	12.7%	8.1%	12.3%	11.5%	10.6%	14.0%
販売従事者	18.2%	12.9%	13.5%	12.0%	14.1%	19.4%	14.0%	12.7%	10.4%	13.9%	17.9%
サービス職業従事者	9.1%	8.8%	9.9%	8.0%	12.2%	18.3%	11.0%	6.7%	4.4%	10.4%	7.9%
保安職業従事者	3.0%	2.8%	2.7%	0.0%	1.6%	2.6%	2.5%	3.3%	3.1%	2.7%	2.6%
農林漁業従事者	3.0%	1.0%	0.8%	0.0%	1.3%	0.2%	0.6%	1.0%	19.8%	1.3%	0.8%
ブルーカラー職業	33.3%	51.5%	53.3%	52.0%	44.1%	31.0%	55.1%	55.0%	42.3%	50.6%	38.5%
生産工程従事者	9.1%	17.6%	21.7%	12.0%	18.3%	12.9%	23.7%	22.3%	13.1%	19.8%	17.9%
輸送・機械運転従事者	3.0%	10.1%	9.2%	20.0%	8.4%	4.2%	8.9%	12.7%	9.1%	9.0%	6.2%
建設・採掘従事者	15.2%	10.6%	9.9%	0.0%	7.4%	6.1%	12.5%	10.0%	7.6%	10.0%	7.6%
運搬・清掃・包装等従事者	6.1%	13.2%	12.5%	20.0%	10.0%	7.8%	10.0%	10.0%	12.5%	11.8%	6.8%

また、報告書【第一次】では、下記に定義するブルーカラー職業、ホワイトカラー職業というカテゴリーを適宜用いており、本報告書においても、これにならう。

ブルーカラー：職業（大分類）における次の職業を集計
 生産工程従事者、輸送・機械運転従事者、建設・採掘従事者、
 運輸・清掃・包装等従事者

ホワイトカラー：職業（大分類）における次の職業を集計
 管理的職業従事者、専門的・技術的職業従事者、事務従事者

1. 対象地域計（職業構成・男性）と大阪府全域との比較

報告書【第一次】の再掲

- ・男性就業者の職業構成を見ると、「ホワイトカラー職業」割合は、大阪府全域男性の 32.2%に対して 21.2%と 11 ポイント低くなっている。一方で、「ブルーカラー職業」割合は、^{ホワイトカラー}大阪府全域男性の 38.5%に対して ^{ブルーカラー}50.6%と 12 ポイント程度高くなっている。

2. 対象地域の状況（職業構成・男性）

母数が小さい『低層住居』（n=33）及び『準住居』（n=25）を除くと、男性就業者の「ホワイトカラー職業」割合は、『商業』の 28.5%が最も高くなっているが、『商業』は、「販売従事者」が 19.4%、「サービス職業従事者」が 18.3%と、際立って高くなっており、「ブルーカラー職業」の割合が 31.0%と、最も低くなっている。

一方、『準工業』や『住居』では、「ホワイトカラー職業」割合がそれぞれ16.8%、19.8%と低くなっており、「ブルーカラー職業」割合は、商業系の『近隣商業』と『商業』、及び農林漁業従事者の多い『市街化調整』を除く他の地域類型で、5割を超えている。

表 3-6-2 職業構成（女性）

女性	職業構成										
	低層住居	中高層住居	住居	準住居	近隣商業	商業	準工業	工業	市街化調整	対象地域計	大阪府全域
総数(分類不能の職業を除く)	34	2,886	4,476	30	250	931	1,682	218	242	10,749	1,502,010
ホワイトカラー職業	41.2%	35.0%	34.1%	26.7%	37.6%	37.8%	33.7%	38.5%	42.6%	35.0%	49.2%
管理的職業従事者	0.0%	0.5%	0.5%	0.0%	0.4%	0.8%	0.8%	1.4%	1.2%	0.6%	0.9%
専門的・技術的職業従事者	17.6%	10.7%	11.1%	13.3%	15.6%	12.6%	10.5%	10.6%	16.9%	11.3%	17.3%
事務従事者	23.5%	23.8%	22.6%	13.3%	21.6%	24.5%	22.4%	26.6%	24.4%	23.1%	31.1%
販売従事者	8.8%	14.1%	14.3%	13.3%	14.4%	17.2%	16.3%	10.1%	5.8%	14.5%	14.4%
サービス職業従事者	32.4%	26.7%	26.6%	43.3%	24.4%	29.5%	27.9%	31.2%	22.7%	27.1%	19.5%
保安職業従事者	0.0%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.2%	0.1%	0.9%	0.0%	0.2%	0.2%
農林漁業従事者	0.0%	0.3%	0.2%	0.0%	0.4%	0.0%	0.2%	0.9%	12.0%	0.5%	0.3%
ブルーカラー職業	17.6%	23.6%	24.7%	16.7%	23.2%	15.3%	21.8%	18.3%	16.9%	22.7%	16.2%
生産工程従事者	2.9%	10.6%	12.8%	0.0%	14.4%	6.8%	12.4%	5.0%	8.3%	11.3%	8.6%
輸送・機械運転従事者	0.0%	0.2%	0.4%	0.0%	0.4%	0.1%	0.3%	1.4%	0.4%	0.3%	0.2%
建設・採掘従事者	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.4%	0.2%	0.1%
運搬・清掃・包装等従事者	14.7%	12.5%	11.3%	16.7%	8.4%	8.4%	8.9%	11.9%	7.9%	10.9%	7.3%

1. 対象地域計（職業構成・女性）と大阪府全域との比較

報告書【第一次】の再掲

- ・女性就業者の職業構成を見ると、「ホワイトカラー職業」割合は、大阪府全域女性の49.2%に対して35.0%と14ポイント程度低くなっている。一方で、「ブルーカラー職業」割合が大阪府全域女性の16.2%に対して22.7%と7ポイント程度高く、「サービス職業従事者」割合も大阪府全域女性の19.5%に対して27.1%と8ポイント程度高くなっている。

2. 対象地域の状況（職業構成・女性）

母数が小さい『低層住居』（n=34）及び『準住居』（n=30）を除くと、女性就業者の「ホワイトカラー職業」割合は、『市街化調整』の42.6%が最も高く、次いで『工業』と『近隣商業』『商業』が38%前後となっているが、他の地域類型では、35%前後に分布している。

「ブルーカラー職業」割合は、『商業』の15.3%、『市街化調整』の16.9%、『工業』の18.3%が低くなっているが、他の地域類型ではいずれも2割を超えている。

「サービス職業従事者」の割合は、すべての地域類型で高くなっているが、中でも、『商業』と『工業』が3割前後と、最も高くなっている。

3-6 職業構成（年齢階層別・男性）

表 3-6-3 及び表 3-6-4 は、男性の職業構成を年齢別に示している。ここでは繁雑さを避けるために、ホワイトカラー割合とブルーカラー割合のみ表している。図 3-6-1 及び図 3-6-2 は、その結果を図示したものである。

表 3-6-3 ホワイトカラー割合（年齢階層別・男性）

男性	ホワイトカラー職業										大阪府全域
	低層住居	中高層住居	住居	準住居	近隣商業	商業	準工業	工業	市街化調整	対象地域計	
15～19歳	0.0%	5.1%	4.0%	0.0%	25.0%	14.3%	4.2%	0.0%	25.0%	5.5%	8.2%
20歳代	25.0%	21.5%	21.1%	0.0%	12.5%	26.7%	23.7%	15.9%	18.5%	22.1%	27.0%
30歳代	0.0%	26.6%	20.3%	12.5%	35.0%	35.4%	20.2%	24.5%	13.1%	23.8%	31.6%
40歳代	14.3%	24.9%	21.3%	28.6%	31.7%	33.2%	17.1%	17.6%	26.5%	22.6%	35.2%
50歳代	50.0%	25.0%	22.7%	66.7%	29.0%	27.4%	16.6%	34.5%	20.6%	23.1%	37.7%
60歳代	50.0%	17.3%	14.9%	50.0%	20.0%	17.1%	10.5%	14.6%	25.0%	15.6%	28.8%
70歳以上	0.0%	23.9%	16.0%	33.3%	15.0%	24.0%	9.2%	0.0%	10.5%	16.4%	31.7%

（参考）ホワイトカラー職業の従事者数（年齢階層別・男性）

男性	ホワイトカラー職業										大阪府全域
	低層住居	中高層住居	住居	準住居	近隣商業	商業	準工業	工業	市街化調整	対象地域計	
15～19歳	0	4	4	0	1	2	2	0	1	14	1,989
20歳代	1	126	183	0	5	93	79	7	10	504	73,940
30歳代	0	203	242	1	28	101	89	23	8	695	148,743
40歳代	1	192	272	2	19	64	82	9	13	654	158,572
50歳代	5	199	276	2	18	60	79	19	20	678	143,205
60歳代	4	104	146	1	9	24	40	6	20	354	93,226
70歳以上	0	32	37	1	3	12	11	0	4	100	28,561

表 3-6-4 ブルーカラー割合（年齢階層別・男性）

男性	ブルーカラー職業										大阪府全域
	低層住居	中高層住居	住居	準住居	近隣商業	商業	準工業	工業	市街化調整	対象地域計	
15～19歳	0.0%	44.3%	47.5%	0.0%	25.0%	57.1%	35.4%	60.0%	75.0%	45.1%	41.4%
20歳代	25.0%	47.4%	43.3%	50.0%	50.0%	21.3%	45.3%	56.8%	35.2%	41.4%	35.7%
30歳代	0.0%	51.8%	55.2%	62.5%	40.0%	28.1%	53.2%	54.3%	55.7%	50.9%	39.8%
40歳代	57.1%	56.1%	56.9%	71.4%	41.7%	34.7%	63.7%	60.8%	49.0%	56.0%	37.8%
50歳代	20.0%	48.7%	53.9%	33.3%	46.8%	43.4%	57.5%	47.3%	51.5%	51.8%	36.9%
60歳代	37.5%	56.3%	57.8%	50.0%	53.3%	35.7%	57.5%	58.5%	31.3%	54.9%	43.4%
70歳以上	33.3%	39.6%	39.8%	0.0%	30.0%	26.0%	46.7%	50.0%	18.4%	38.3%	33.0%

（参考）ブルーカラー職業の従事者数（年齢階層別・男性）

男性	ブルーカラー職業										大阪府全域
	低層住居	中高層住居	住居	準住居	近隣商業	商業	準工業	工業	市街化調整	対象地域計	
15～19歳	0	35	47	0	1	8	17	3	3	114	10,080
20歳代	1	277	376	1	20	74	151	25	19	944	97,707
30歳代	0	395	659	5	32	80	234	51	34	1,490	187,667
40歳代	4	432	727	5	25	67	305	31	24	1,620	170,138
50歳代	2	387	657	1	29	95	273	26	50	1,520	140,182
60歳代	3	338	566	1	24	50	219	24	25	1,250	140,412
70歳以上	1	53	92	0	6	13	56	5	7	233	29,718

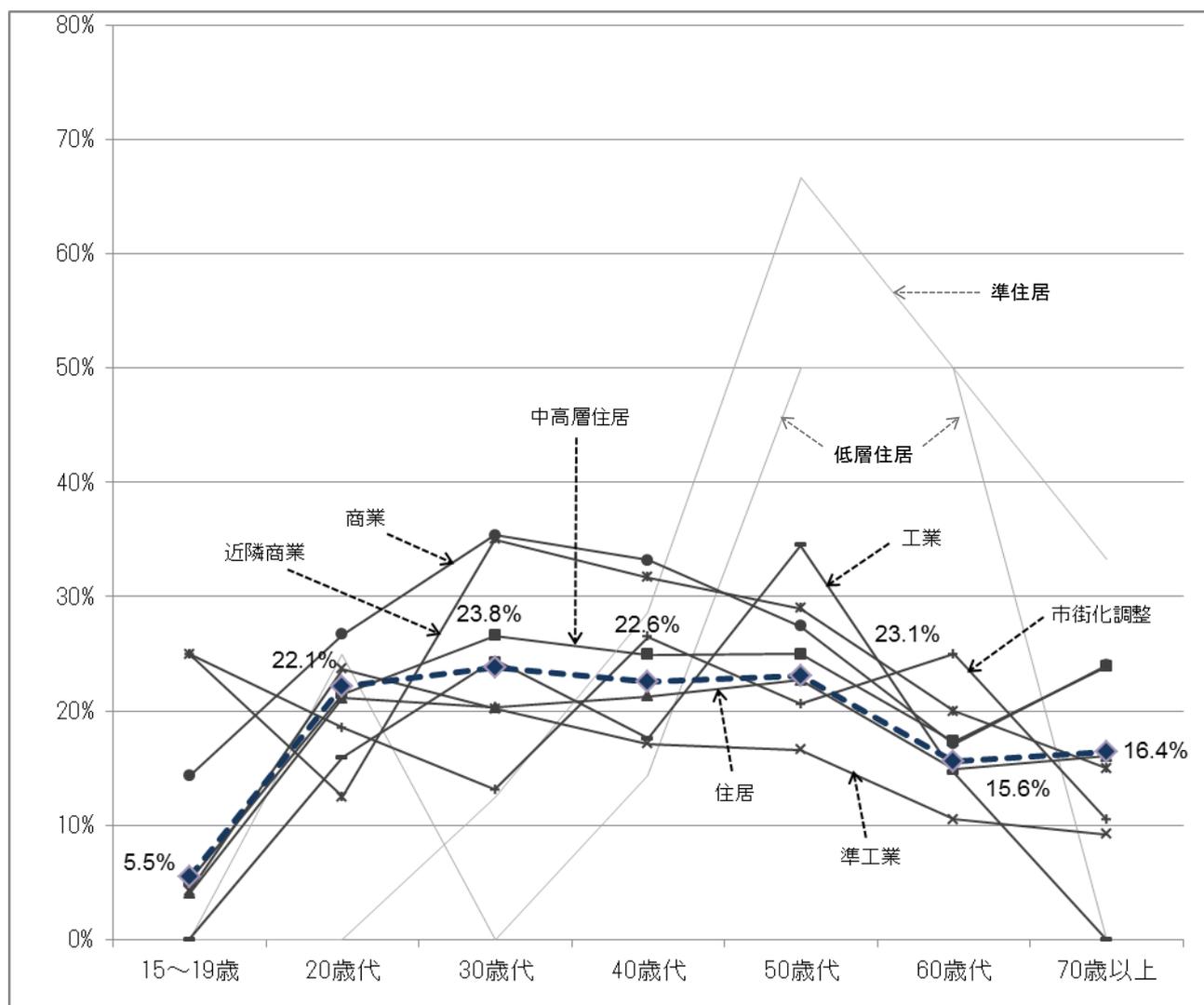
1. 対象地域計（年齢階層別ホワイトカラー構成比・男性）と大阪府全域との比較

報告書【第一次】の再掲

- ・男女とも、いずれの年齢階層においても、大阪府全域と比べて、ホワイトカラー割合が低く、ブルーカラー割合が高い傾向が見られることが分かる。

2. 対象地域の状況（年齢階層別ホワイトカラー構成比・男性）

図 3-6-3 ホワイトカラー構成比（年齢階層別・男性）（※）

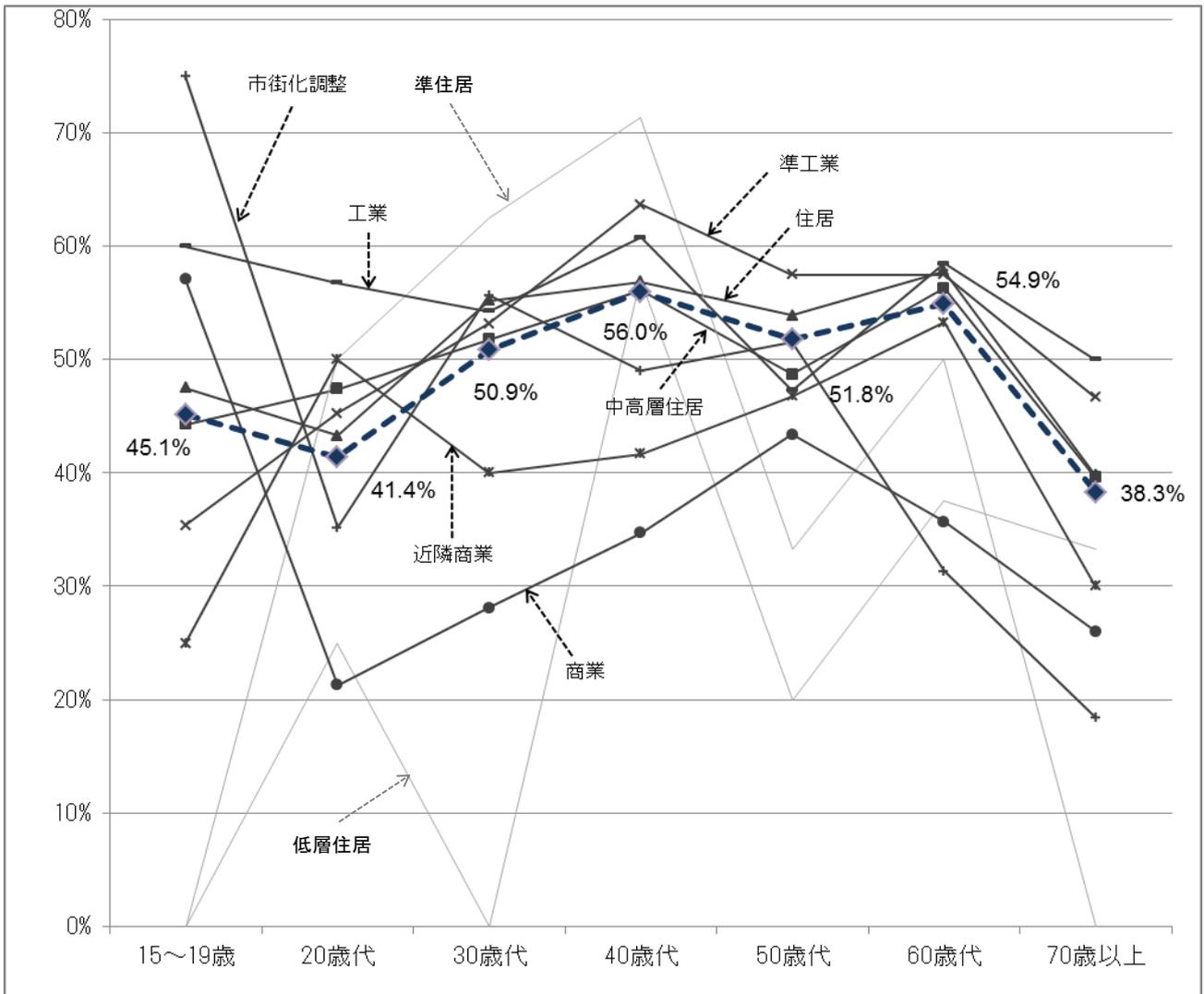


（※）「低層住居」及び「準住居」については母数が小さく、統計上の誤差が懸念されるため、参考表記として灰色線で図示している。

「ホワイトカラー職業」の割合が最も高かった『商業』について、年齢階層別にみると20歳代～40歳代及び70歳以上で最も高くなっているが、50歳代では『工業』のホワイトカラーが、60歳代では『市街化調整』のホワイトカラーが、それぞれ最も高くなっている。

3. 対象地域の状況（年齢階層別ブルーカラー構成比・男性）

図 3-6-4 ブルーカラー構成比（年齢階層別・男性）（※）



（※）「低層住居」及び「準住居」については母数が小さく、統計上の誤差が懸念されるため、参考表記として灰色線で図示している。

対象地域計をはさんで、「ブルーカラー職業」の割合が高い『工業』と割合が低い商業系の『近隣商業』、『商業』といった分布をみてとることができる。

3-6 職業構成（年齢階層別・女性）

表 3-6-5 及び表 3-6-6 は、女性の職業構成を年齢別に示している。ここでも繁雑さを避けるために、ホワイトカラー割合とブルーカラー割合のみ表している。図 3-6-5 及び図 3-6-6 は、その結果を図示したものである。

表 3-6-5 ホワイトカラー割合（年齢階層別・女性）

女性	ホワイトカラー職業										
	低層住居	中高層住居	住居	準住居	近隣商業	商業	準工業	工業	市街化調整	対象地域計	大阪府全域
15～19歳	0.0%	5.2%	9.5%	0.0%	25.0%	8.3%	16.7%	0.0%	50.0%	9.8%	11.7%
20歳代	80.0%	39.1%	41.1%	0.0%	39.7%	32.8%	43.0%	45.2%	57.1%	40.0%	52.5%
30歳代	66.7%	46.3%	43.6%	40.0%	50.0%	50.7%	46.9%	51.0%	64.1%	46.2%	60.3%
40歳代	62.5%	39.2%	38.7%	33.3%	45.2%	52.0%	39.9%	48.8%	38.3%	40.3%	54.9%
50歳代	14.3%	35.6%	33.7%	42.9%	37.5%	38.9%	29.2%	48.6%	48.4%	34.6%	45.5%
60歳代	22.2%	15.7%	15.4%	9.1%	9.1%	13.9%	18.3%	13.3%	22.7%	15.9%	30.9%
70歳以上	0.0%	15.7%	17.4%	25.0%	20.0%	24.4%	12.6%	0.0%	11.1%	16.0%	33.0%

（参考）ホワイトカラー職業の従事者数（年齢階層別・女性）

女性	ホワイトカラー職業										
	低層住居	中高層住居	住居	準住居	近隣商業	商業	準工業	工業	市街化調整	対象地域計	大阪府全域
15～19歳	0	3	8	0	1	2	6	0	1	21	2,965
20歳代	4	196	300	0	25	89	113	14	16	757	141,156
30歳代	2	279	391	2	29	107	152	26	25	1,013	200,818
40歳代	5	245	394	1	19	79	134	21	18	916	188,969
50歳代	1	205	301	3	15	51	94	17	31	718	127,414
60歳代	2	68	109	1	3	14	53	6	10	266	61,710
70歳以上	0	14	25	1	2	10	14	0	2	68	16,571

表 3-6-6 ブルーカラー割合（年齢階層別・女性）

女性	ブルーカラー職業										
	低層住居	中高層住居	住居	準住居	近隣商業	商業	準工業	工業	市街化調整	対象地域計	大阪府全域
15～19歳	0.0%	3.4%	11.9%	0.0%	0.0%	4.2%	13.9%	33.3%	0.0%	9.3%	9.2%
20歳代	0.0%	13.0%	15.6%	0.0%	20.6%	7.7%	8.4%	19.4%	7.1%	12.8%	8.4%
30歳代	0.0%	20.7%	22.0%	0.0%	17.2%	8.1%	20.4%	19.6%	10.3%	19.6%	12.3%
40歳代	12.5%	24.0%	22.0%	33.3%	26.2%	13.8%	19.3%	16.3%	17.0%	21.5%	15.2%
50歳代	14.3%	27.6%	28.9%	28.6%	25.0%	22.1%	26.7%	11.4%	28.1%	27.3%	20.6%
60歳代	33.3%	35.7%	35.4%	18.2%	39.4%	39.6%	35.5%	17.8%	18.2%	34.8%	28.8%
70歳以上	50.0%	29.2%	35.4%	0.0%	10.0%	31.7%	17.1%	42.9%	5.6%	27.0%	21.2%

（参考）ブルーカラー職業の従事者数（年齢階層別・女性）

女性	ブルーカラー職業										
	低層住居	中高層住居	住居	準住居	近隣商業	商業	準工業	工業	市街化調整	対象地域計	大阪府全域
15～19歳	0	2	10	0	0	1	5	2	0	20	2,340
20歳代	0	65	114	0	13	21	22	6	2	243	22,542
30歳代	0	125	197	0	10	17	66	10	4	429	40,841
40歳代	1	150	224	1	11	21	65	7	8	488	52,300
50歳代	1	159	258	2	10	29	86	4	18	567	57,748
60歳代	3	155	251	2	13	40	103	8	8	583	57,568
70歳以上	1	26	51	0	1	13	19	3	1	115	10,650

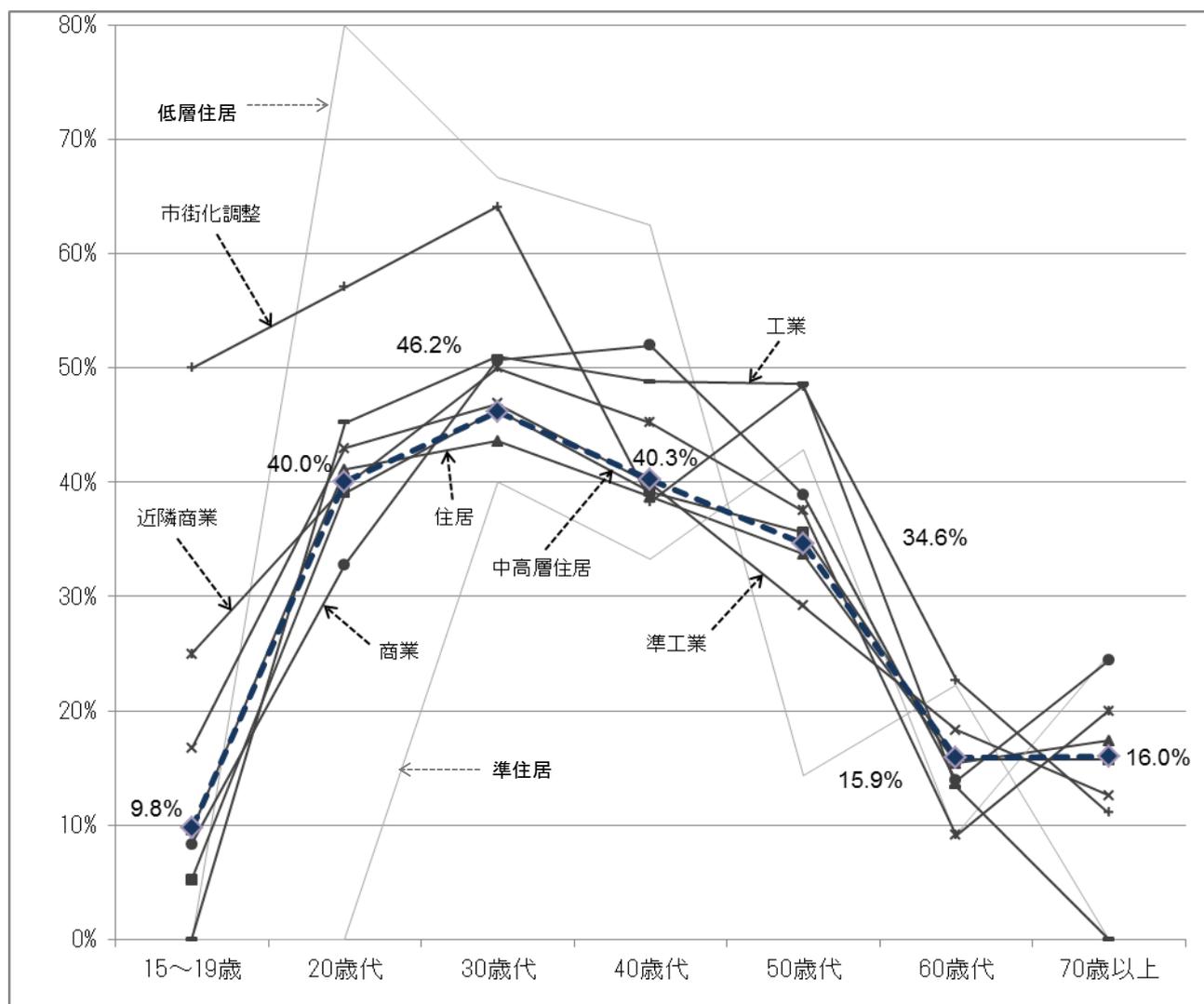
1. 対象地域計（年齢階層別ホワイトカラー構成比・女性）と大阪府全域との比較

報告書【第一次】の再掲

- ・男女とも、いずれの年齢階層においても、大阪府全域と比べて、ホワイトカラー割合が低く、ブルーカラー割合が高い傾向が見られることが分かる。

2. 対象地域の状況（年齢階層別ホワイトカラー構成比・女性）

図 3-6-5 ホワイトカラー構成比（年齢階層別・女性）（※）

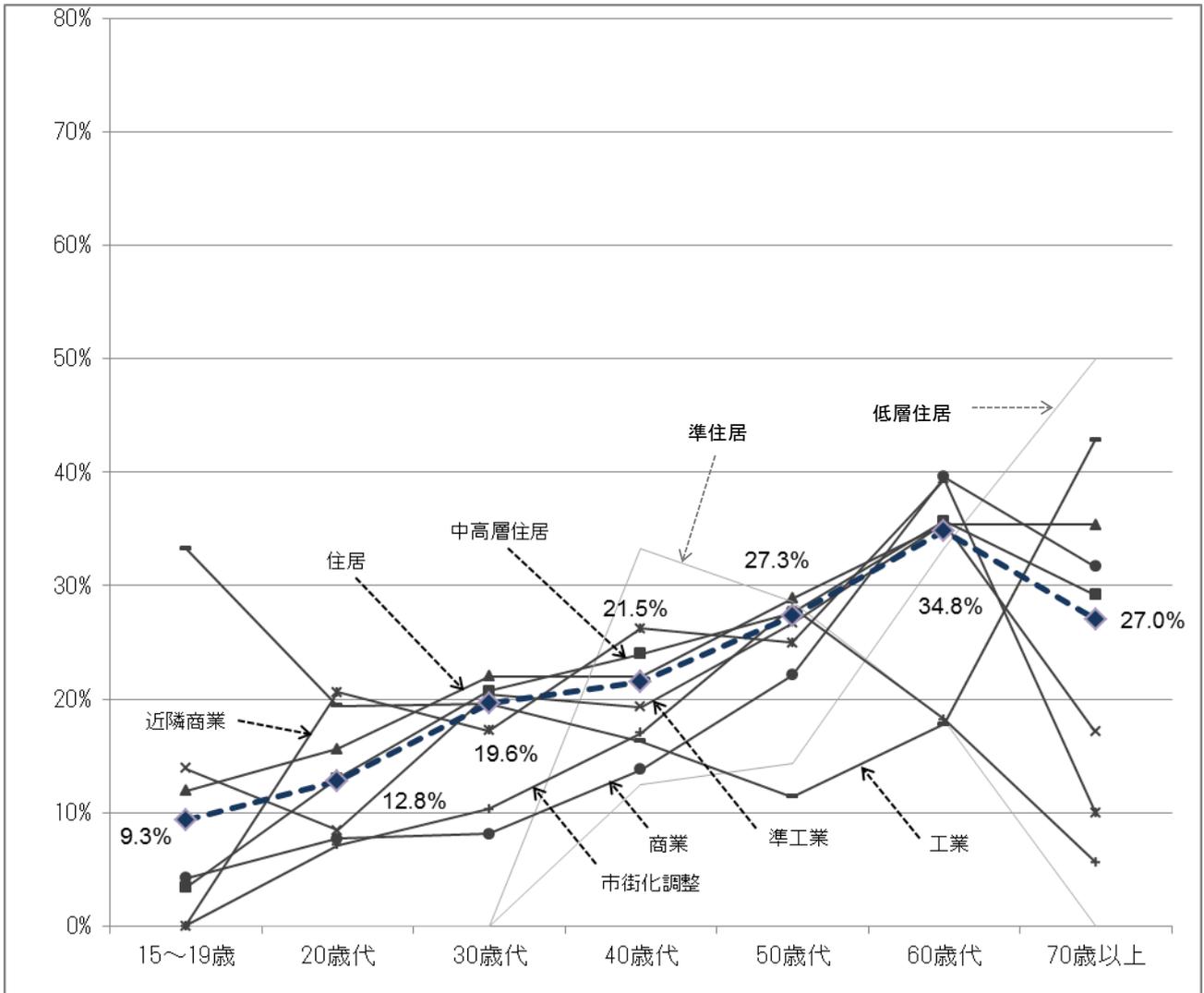


（※）「低層住居」及び「準住居」については母数が小さく、統計上の誤差が懸念されるため、参考表記として灰色線で図示している。

「ホワイトカラー職業」の割合が最も高かった『市街化調整』について、年齢階層別にみると、40歳代、50歳代及び70歳以上を除き、他の地域類型よりもその割合が最も高くなっている。

3. 対象地域の状況（年齢階層別ブルーカラー構成比・女性）

図 3-6-6 ブルーカラー構成比（年齢階層別・女性）（※）



（※）「低層住居」及び「準住居」については母数が小さく、統計上の誤差が懸念されるため、参考表記として灰色線で図示している。

年齢階層別にブルーカラー構成比をみると、60歳代での『商業』、『近隣商業』や70歳以上での『工業』における構成比の高さが目立っている。

